



江の島から 三女神降臨か？

いつもより楽しそう？男性にも降臨した

笑門

笑う門には福来る

第1号
発行所
〇〇スタッフ
新聞編集部

笑うことの体への効果

噂によると、〇〇会の新年会でなんと！江の島から三女神がスタッフに降臨して、笑うことは健康にいいということを切々と訴えたいらしい。扇子の裏には、カンペが貼ってあるのか、扇子にはよほど重要なことがあるように、ジックと見ながら、マイクを手にしているようにも見えない。それとも新年の奇跡なのでしょ

「笑いの医力」の本によると、笑の効果は一、顔と腹部の筋肉を動かすことにより、血液の流れをよくする。軽い運動にもなっている。

二、ストレスホルモンを抑えて安らぎホルモンであるセロトニンを分泌する。このセロトニンが減ると、うつ、攻撃的となり、暴力に及ぶこともある。

院長のモノマネの他にもレパートリーはあるのか？演技力はイマイチ

三、副交感神経を活発にさせ興奮やストレスで緊張状態からリラックスへスリッチを入れる。緊張が続くと不眠、頭痛、血圧上昇、下痢などを起こす。

四、幸せを感じる脳内麻薬物質を分泌。その作用は心筋梗塞や手術で使用するホルヒネのなんと6倍の効果がある。

五、人の体は、一日に五百から三千個の癌細胞ができるが、その癌細胞を

予告

今後も、笑いの効果。他、体によさそうなことを新聞でお伝えしていきます。江の島の女神も、あの時たしか、楽しそうにしていたら、またくることあるかもしれない、言ってみましたね。

やっつけるNK細胞を活性化させる。たかが笑いといえども、この効果はすごいものです。笑いに副作用はなく、なんの道具もいらず今すぐに行けるというところも素晴らしいですね。ぜひ、お試しください。

編集後記

笑うことの効果を初めて知ったのは、ある超忙しいサラリーマンが突然膠原病になり、しかも重度で歩けないほどで、入院中に、彼はおもしろいビデオをずっと見て、大笑いをしていたら、膠原病が治ってしまったという話をテレビで見ました。そして、笑いの医力というお医者さんが書いた本とめぐりあい、この情報をみなさんにお知らせしたいと思いましたが、もちろん、女神の導きもあつたような...